

## 廃棄する野菜や花のタネで作ったSDGs アート

### タキイ種苗「たねちからプロジェクト」

## 2022年の干支“寅”を、寅年生まれの社員が共同制作

タキイ種苗株式会社（所在地：京都市下京区、代表取締役社長：瀧井博一）は、タネで作る「たねアート」として、2022年の干支“寅”を制作しました。



寅年生まれのタキイ社員とたねちからプロジェクトの共同制作  
作品には“タキイ”の文字が隠れている

タキイ種苗では、高品質なタネを供給するために厳しい検査基準を設けています。しかし、基準に満たずやむなく廃棄されてしまうタネも少なくありません。しかし、その造形はどれも個性的で、かわいらしく、ユニークで魅力的です。そこに着目したタキイの社員が、何かに生かせないかと考え、2013年に立ち上げたのが「たねちからプロジェクト」です。

プロジェクトメンバーは、土に播けないタネの新たな魅力を引き出すために、タネそのものを生かしたモノづくりや取り組みを重ね、花や動物など、あらゆるものをモチーフにした、“たねアート”作品をたくさん生み出してきました。様々なイベントで作品展示や体験教室を開催し、多くの方々に注目していただけるようになる中、本年は寅年生まれの社員を募り、干支作品の制作を開始しました。各パーツごとに担当を振り分け、共同制作によって完成した作品は、2022年の干支“寅”！迫力満点な作品の中に“タキイ”という社名が潜む遊び心も詰め込みました。作品が完成した時の社員のように笑顔(ガオー)溢れる1年になりますように♪



たねちからサイト

<https://takii-tanedikara.com/>



2022年干支作品

紹介動画

<https://youtu.be/5Jvk76KJEXw>